

電子処方箋に関する動画・ドキュメントを作成・公開しております

01 概要案内



電子処方箋の導入をこれから検討する方向けに、電子処方箋の仕組みやメリットの概要を解説しています。



医療機関向け
電子処方箋 概要案内



薬局向け
電子処方箋 概要案内

02 メリット説明動画



電子処方箋の仕組みやメリットの概要を約3分間の動画でも解説しています。

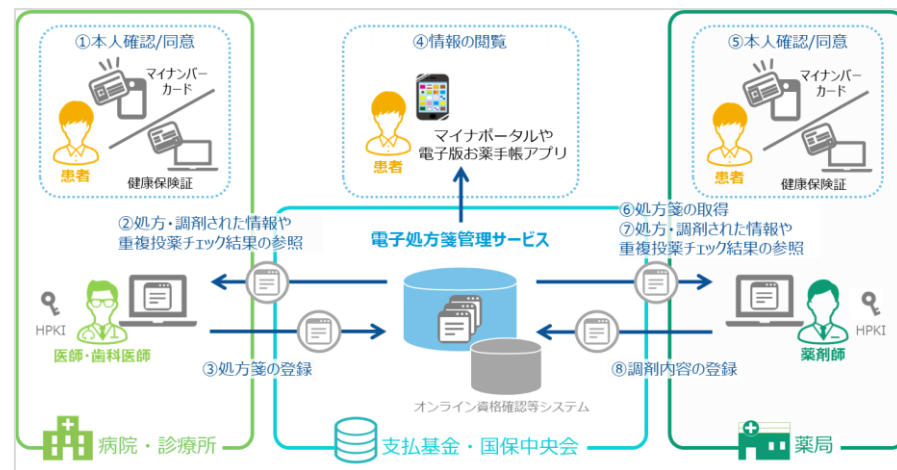


医療機関向け
YouTube視聴



薬局向け
YouTube視聴

電子処方箋の導入をこれから検討する方向けに、電子処方箋の基本的な仕組みやメリットの概要を説明しています！



電子処方箋とは、オンライン資格確認等システムを基盤とし、これまで紙で行っていた処方箋のやり取りをオンラインで電子的に行う仕組みです。医師・歯科医師が処方箋を「電子処方箋管理サービス」に送信し、薬剤師がその処方箋を薬局のシステムに取り込み、お薬を調剤します。

主なメリット

- ✓ 医療機関・薬局を跨ぎ、患者の処方・調剤情報が「電子処方箋管理サービス」に蓄積され、医師・歯科医師・薬剤師はそれらの情報を診察・処方、調剤に活用できます。
- ✓ 処方・調剤する薬剤が、患者の過去の処方・調剤情報から、重複投薬・併用禁忌にあたらぬかを確認できるようになります。

電子処方箋に関する動画・ドキュメントを作成・公開しております

03 運用マニュアル

病院・診療所向け
オンライン資格確認等システム
運用マニュアル

薬局向け
オンライン資格確認等システム
運用マニュアル

電子処方箋導入後の業務内容について解説しています。
動画よりも詳細に、電子/紙の処方箋といった各パターンに応じた業務内容を理解できます。
対応方法に困ったときに寄せられる、よくある質問と回答なども記載しています。



[運用マニュアル](#)

04 電子処方箋利用方法及び追加機能説明動画

電子処方箋
利用方法

電子処方箋
追加機能の説明

電子処方箋
利用方法

電子処方箋
追加機能の説明

電子処方箋及び追加機能の導入後の業務内容について知りたい方向けに、医療機関での処方箋発行、薬局での処方箋受付等の一連の流れや追加機能の概要等を動画で解説しています。



医療機関向け利用方法
[YouTube視聴](#)



薬局向け利用方法
[YouTube視聴](#)



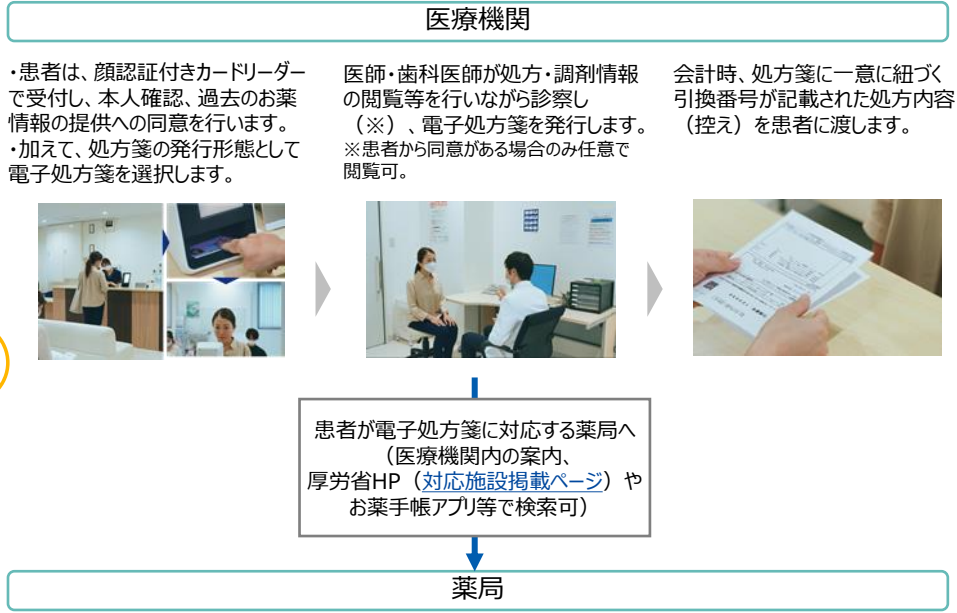
医療機関向け追加機能
[YouTube視聴](#)



薬局向け追加機能
[YouTube視聴](#)

まずは動画で運用開始後の業務の流れを理解してください！
運用マニュアルでは、更に詳細なユースケース毎の対応を説明しています

(患者がマイナンバーカードを持参し、電子処方箋を選択する場合の業務イメージ)



電子処方箋に関する動画・ドキュメントを作成・公開しております

05 準備作業の手引き

厚生労働省
電子処方箋導入に向けた準備作業の手引き
【医療機関・薬局の方々へ】
令和5年12月1.4版
厚生労働省 医薬局

厚生労働省
電子処方箋導入に向けた準備作業の手引き（追加機能）
【医療機関・薬局の方々へ】
令和5年12月1.0版
厚生労働省 医薬局

電子処方箋及び追加機能を導入するための準備作業を知りたい方向けに、導入までのステップ、開始時期の目安や留意事項等について解説しています。



[準備作業手引き](#)



[準備作業手引き（追加機能）](#)

06 チェックリスト

電子処方箋の運用を開始するにあたり、準備作業の進捗を、導入パターンに応じて医療機関・薬局で確認できるチェックリストです。



[チェックリスト](#)

以下の4ステップに従って電子処方箋を導入してください！



以下の4ステップに従って電子処方箋の追加機能を導入してください！



システム事業者が各施設を訪問することなく、リモートで電子処方箋を導入できないかご検討ください。
効率的に、且つ、導入費用を抑えながら導入できます

例



医療機関等向け総合ポータルサイトにおいて、各種申請手続きは終わっているか



電子署名の方法や利用するタイミング等について理解しているか



業務変更点について施設内の医師・歯科医師・薬剤師、職員等は理解しているか



使用するパソコンの操作変更点について施設内の医師・歯科医師・薬剤師、職員等は理解しているか



障害発生時の対応について、施設内の医師・歯科医師・薬剤師、職員等は理解しているか

電子処方箋に関する動画・ドキュメントを作成・公開しております

過去のオンライン説明会動画もご確認ください

第1回 そうだったのか、電子処方箋

仕組みの概要や、導入することによるメリット、導入に向けて医療機関・薬局の皆様にご準備いただきたいことなどについて説明します。

URL:
[YouTube視聴](#)



第2回 利用申請開始！はじめよう、電子処方箋

概要に加え、具体的な利用開始までの手順や導入後の業務変化を説明します。

URL:
[YouTube視聴](#)



第3回 開始目前！これならできる、電子処方箋

先行運用する施設での導入状況や事例、これから電子処方箋を導入する皆さまへの推奨・留意事項等を説明します。

URL:
[YouTube視聴](#)



第4回 はじまっています！今こそ導入、電子処方箋

効率的な導入方法やシステム事業者の対応状況、つまづきやすいポイントや対処方法を説明します。

URL:
[YouTube視聴](#)



【医療機関・薬局の皆さまへ】オンライン資格確認導入後に ご対応いただきたいこと

オンライン資格確認の導入が完了した医療機関・薬局の皆さまに向け、次のステップとしてご対応いただきたい事項やポイント等について、説明します。

URL:
[Youtube視聴](#)



医療機関・薬局向け説明会

オンライン資格確認の次は電子処方箋！
～いま、進めよう～

医療の質や業務効率化、災害医療への活用など、導入後の現場の声や、導入時に活用いただける補助金などを説明します。

URL:
[YouTube視聴](#)



医療機関向け説明会

オンライン資格確認の次は電子処方箋！
～いま、進めよう～

医療機関での業務内容の変化の有無や、電子署名、追加機能、患者さんへの案内方法・導線などを説明します。

URL:
[YouTube視聴](#)



薬局向け説明会

オンライン資格確認の次は電子処方箋！
～いま、進めよう～

薬局での実際の業務の流れや、業務効率化、追加機能、調剤済み処方箋の保存サービスなどを説明します。

URL:
[YouTube視聴](#)



電子処方箋を導入した医療機関・薬局の事例も ご参照ください

電子処方箋に関する考えや思い、導入時～導入後の取り組み・変化、医療機関と薬局の連携等を紹介しています。

URL:
[電子処方箋導入事例](#)



URL:
[電子処方箋等活用事例](#)



不明点等がある場合、まずはFAQをご確認ください



電子処方箋管理サービスの対象



重複投薬等チェックについて



導入にあたっての補助金や費用について



電子処方箋に係る運用について



電子処方箋導入に向けた準備/システム対応について



関連政策/制度について



データ項目について



電子署名 (HPKI) について

URL:
[電子処方箋に関するよくあるお問い合わせ \(FAQ\)](#)



医療機関・薬局の現場における 患者向けの周知物も用意しています



URL:
[電子処方箋の周知広報資料](#)



電子処方箋に関する情報を
医療機関等向け
総合ポータルサイトに掲載中！

医療機関等向け総合ポータル 検索



【医療機関】 電子処方箋の運用開始に向けて

- 医療機関における着実な運用を図るため、電子処方箋を前提とした業務への切り替えに向けて、段階的に、まずは重複投薬等チェックや処方・調剤情報の閲覧等を実施しつつ、紙の処方箋のみを発行し（運用①）、運用に慣れていただいた後に、患者の方に電子処方箋／紙の処方箋の発行を選択できる運用（運用②）へ移行する方法があります。
- このような進め方や、チェックリストの活用などにより、十分に安全性・確実性を確認したうえで利用を開始ください。

電子処方箋
システムの導入

電子処方箋の運用開始日入力
(電子処方箋対応施設として公表)

運用① 紙の処方箋のみ発行する

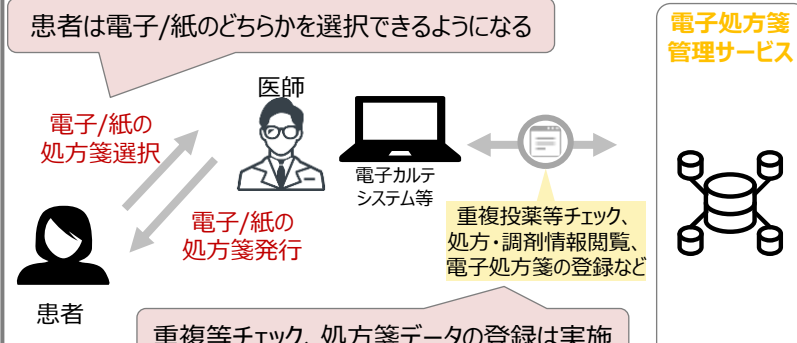
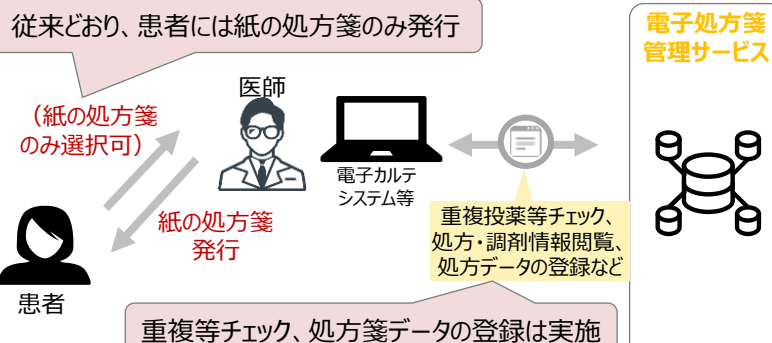
運用② 電子処方箋または紙の処方箋を発行する

実施内容

- ・ 処方・調剤情報閲覧や重複投薬等チェックの各機能を使った運用を行う
- ・ 従来どおり、紙の処方箋のみ発行する
(患者に電子/紙の処方箋を選択させない)

- ・ 処方・調剤情報閲覧や重複投薬等チェックの各機能を使った運用を行う
- ・ 患者の希望に応じ、電子/紙の処方箋を発行する
- ・ 電子処方箋の発行に伴い、処方内容（控え）を渡す等を行う

運用イメージ
※違いは赤字

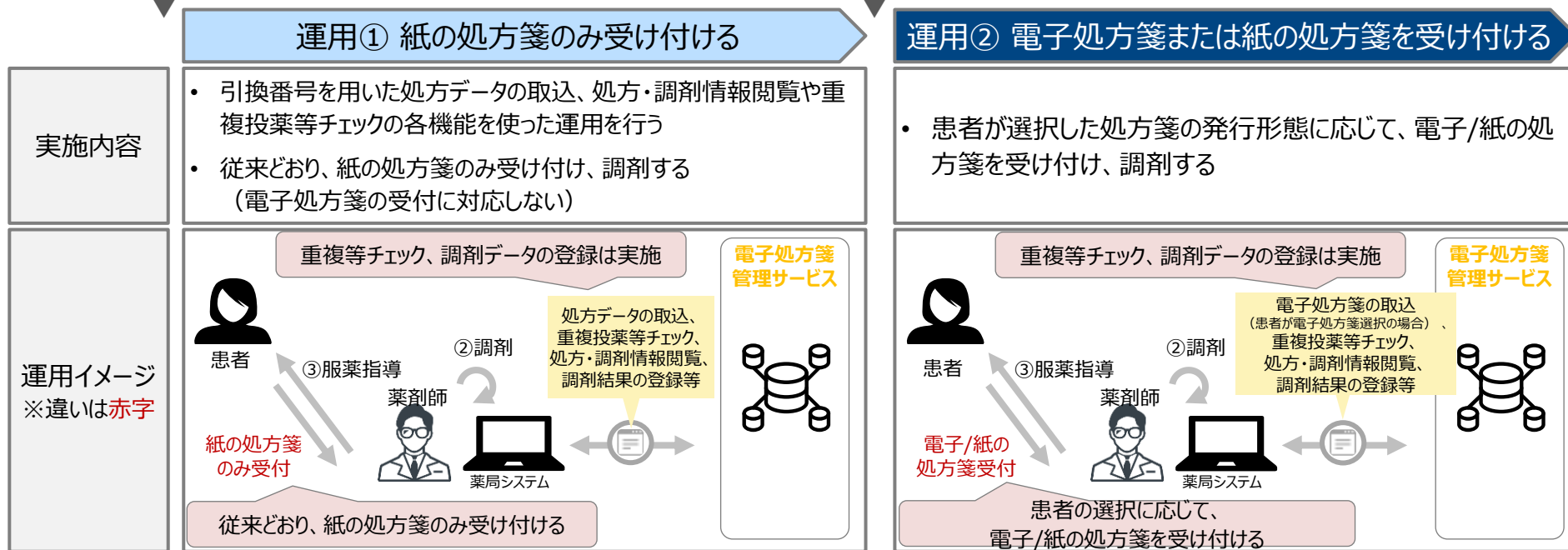


【薬局】 電子処方箋の運用開始に向けて

- 薬局においても着実な運用を図るため、電子処方箋を前提とした業務への切り替えに向けて、まずは処方データの取込、重複投薬等チェックや処方・調剤情報の閲覧等を実施しつつ、紙の処方箋のみを受け付けを行い（運用①）、運用に慣れていただいた後に、電子処方箋の受付を開始する運用（運用②）へ移行する方法があります。
- このような進め方や、チェックリストの活用などにより、十分に安全性・確実性を確認したうえで利用を開始ください。

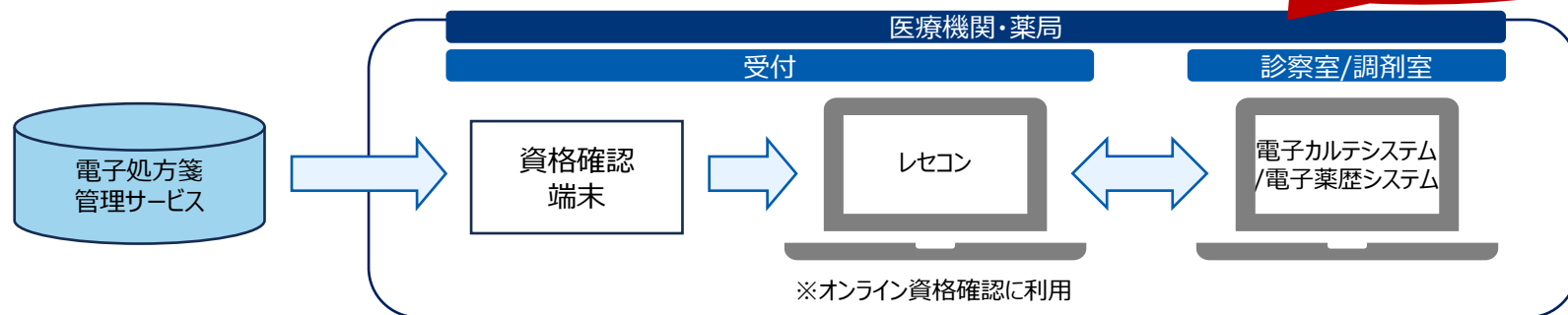
電子処方箋
システムの導入

電子処方箋の運用開始日入力
(電子処方箋対応施設として公表)



電子処方箋の内容や患者の過去の医療情報等の閲覧について

- 電子処方箋の内容や、患者の過去の医療情報等（処方・調剤情報等）は、技術的にはレセプトコンピュータだけでなく、電子カルテシステムや電子薬歴システムでも閲覧いただくことが可能です。
- ただし、実際には施設内のシステム構成にもよりますので、医療機関・薬局のみなさまが使いやすい仕組みを目指して各システム事業者と調整いただきますようお願いいたします。



(注) 資格確認端末から電子カルテシステム/電子薬歴システムへ直接電子処方箋、過去の医療情報等を取得した場合、資格確認端末からは同情報を取得できなくなりますのでご注意ください。ただし、過去の医療情報等は、患者の同意の有効期間内であれば再取得が可能です。

レセプトコンピュータでのみ過去の医療情報等を取得する運用の場合、下記の点に注意が必要です。

- 患者の過去の医療情報等が診察室や調剤室で閲覧できず、医師・歯科医師、薬剤師が診察や処方、調剤の判断に活用しづらくなる。
- 電子処方箋管理サービスに登録された処方情報が電子薬歴システムに自動で取り込まれず、紙に印刷したり、電子薬歴システムに手入力する必要が生じる。

ご対応
いただきたいこと

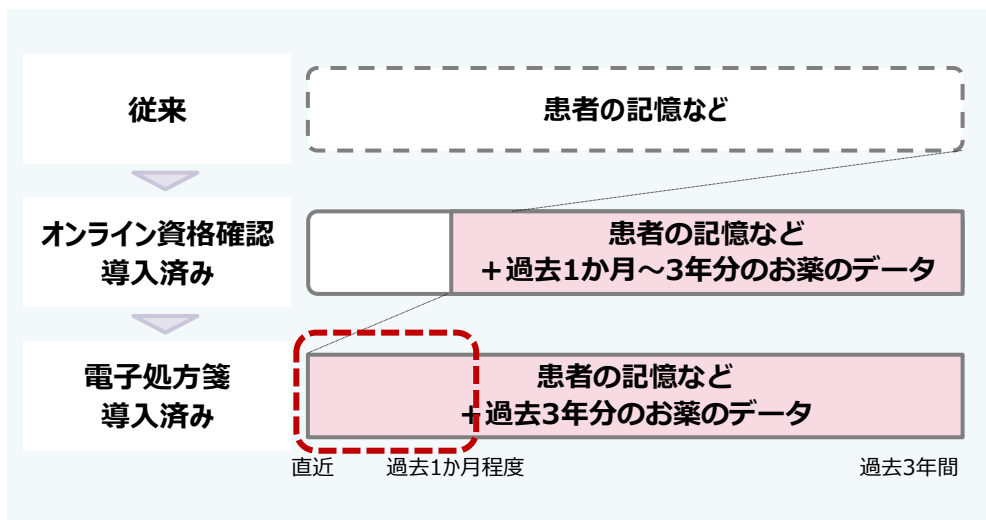
- 日々の業務を行う上で、皆さまが患者の過去の医療情報等を閲覧したいシステムを判断いただき、該当するシステム事業者はその旨をお伝えください。
- なお、レセプトコンピュータ事業者と電子カルテシステム/電子薬歴システムのシステム事業者が異なる場合は、必ず両方にお伝えください。

【参考】 JAHIS電子処方箋運用における薬局レセコンと電子薬歴システムの連携仕様書 Ver.1.0 (JAHIS (一般社団法人保健医療福祉情報システム工業会))
URL: <https://www.jahis.jp/standard/detail/id=1018>

【医療機関・薬局】 電子処方箋により閲覧できる薬剤情報について

- 電子処方箋の導入により、処方・調剤した薬剤情報が電子処方箋管理サービスに即時に反映されることから、患者の“直近の”薬剤情報まで確認できるようになります。
- また、処方箋や実際の調剤情報を元にした用法まで閲覧できるため、これまでの治療をより正確に理解したうえで、医療が提供できます。

患者の『直近の』薬剤情報まで確認できます！



凡例

- お薬手帳や患者とのコミュニケーションを基に把握する情報
- 電子処方箋管理サービスなどに記録されたお薬のデータを基に把握する情報

処方箋を元にした直近の薬剤情報を用法まで閲覧できることで、 以下のようなメリットが得られます！

- ・ 用法によって適応が異なる医薬品について、どの適応で用いられたのか他施設でも推察することができる
(例：酸化マグネシウムは、制酸剤としては1日0.5～1.0g投与だが、緩下剤としては1日2gの投与である)
- ・ 病状のコントロールが不良の場合、直近の処方箋や調剤情報を元にした用法までわかることで服用薬の用量追加等の提案ができる。
(例：血圧コントロールが不良で既に降圧剤を服用している患者に対し、降圧剤の追加を検討できる)

電子処方箋を元にした薬剤情報閲覧のイメージ

処方実績			
処方箋情報			
処方	処方使用	医薬品名*4	調剤数量
年月	日	区分 区分 (成分名)*4	
【用法】 / < 1回用量 > / 【用法等の特別指示】			
22年6月	6日	サンプルAクリニック	
院外	内服	1. 【錠】 イコサベント酸エチル錠状カプセル800mg (イコサベント酸エチル) 【1日3回朝食後 服用】	3包 30日分
内服	2.	ロキソニン錠60mg (ロキソプロフェナトリウム水和物) 【1回1錠】 / 【1回用量：1錠】 / 【発熱時 痛む時】	14錠 1処方分
外用	3.	ポビドンヨードガール液7%「明池」 (ポビドンヨード) 【適宜 うがい】 / 【1回用量：1mL】	30mL 1処方分
	4.	トリアムシノロンアセトニド口服用貼付剤25μg「大正」 (トリアムシノロンアセトニド) 【1日1～2回 貼付】 / 【口腔内】	10枚 1処方分